

公民館だより Toyosato

No. 75



6月16日、第31回豊里地区市民登山のつどいを開催しました。

今回は19名の皆さん参加。山岳ガイドと公民館職員合わせて26名で岩手県と秋田県にまたがる八幡平をめざしました。

当日はあいにくの雨模様で、良いコンディションとはいえませんでしたが、幸い山は無風状態。

山岳ガイドの判断で、当



大自然の神秘、鏡沼のドラゴンアイ

第31回豊里地区市民登山のつどい 煙雨の八幡平、ドラゴンアイに自然の神秘を実感



初の登山コースを変更し、鏡沼のドラゴンアイをめざす逆コースから出発。

終始霧のように煙る小雨の中、整備された石畳状の登山道や、まだ残っている雪原を慎重に踏みしめて進みました。

途中、山岳ガイドの太宰さんと三浦さんから高山植



豊里コミュニティ推進協議会

豊里公民館広報

7月号

令和元年7月1日発行

登山ひとくちメモ



八幡平（はちまんたい）
岩手県と秋田県に等面積に広がる標高1,614mの山で、日本百名山の一つ。

広い高原状のあちこちに様々な形の火山によるピークがそびえ、多くの沼や湿原が点在する湿性高山植物の宝庫である。

鏡沼に現れるドラゴンアイは、幽玄なブルーの水面と白い雪が環状となり、まさに龍の眼のような神秘的な光景を形作ることで有名。

頂上付近は平らで、登山はハイキングのように楽しめる。

ねこの魅力を再発見！

仙台市博物館
いつだって猫展

シニアいきいきセミナー移動研修



6月7日、令和になって初めてのシニアいきいきセミナーを開講しました。

今回は22名の皆さん参加。仙台市博物館で開催されていた「いつだって猫展」

を見学しました。

展示は浮世絵を中心に、版本、土人形、おもちゃ絵などで、猫だらけの作品の数々を楽しみました。

作品には、かわいらしい

猫や擬人化されたもの、怪談に出てくる化け猫など様々で、江戸時代以前からの日本人の猫好き文化が再認識できた様子。また、猫の魅力も再発見できました。



思いを形に ~自由花に取り組む~

令和元年度いけばな教室を開講

今年度も講師に高橋由紀子先生（長根）をお招きし、いけばな教室が華やかにスタートしました。



5月23日平筒沼学習館での開講式には15名の方が参加。

今回は「自由花」をテーマに、みなさん素敵な作品に仕上りました。



2種目にハツラツプレー



ふるさとスポーツ祭豊里地区大会開催

登米市教育委員会豊里教育事務所主催(豊里公民館共催)の令和元年度ふるさとスポーツ祭豊里地区大会は、6月9日(日)午前9時から豊里運動公園を会場にソフトボール、公民館大ホールではビニールバレーの2種目が開催され、それぞれ熱戦を展開しました。

ソフトボールの部



ソフトボールの部は7チームが白球を追いました。

各チームとも好プレーの連続でしたが、攻守に堅実な大曲チームが4年ぶりに栄冠を手にしました。

ビニールバレーの部

ビニールバレーの部は7チームが熱戦を展開。



各チームとも粘り強いラリーの応酬で、手に汗握る攻防でしたが、強力なアタッ

クの新町チームが接戦を制し、四連覇を達成しました。

ふるさとスポーツ祭
豊里地区大会の結果

順位	ソフトボール	ビニールバー
優勝	大曲	新町
準優勝	竹花	仲町
第3位	一	下町
	一	大曲

花いっぱい運動

4種の花苗を配布



『すばみや』からコミュニティに事業を引き継いだ花いっぱい運動は、本年も2万本の花苗を準備。6月13日に各行政区や団体等に引き渡しを行いました。

町中が美しい花でいっぱいになるよう、本年もご協力お願いします。

碁将棋サークルの集い
和やか交流 趣味を楽しむ

6月15日、公民館和室において囲碁将棋サークルの集いを開催。小学生3名を含む14名の参加者が趣味を楽しみました。

映画「ひとりじゃない」各映像祭で快挙

ドイツ国際映像祭銀賞と東北映像フェス大賞を受賞

豊里コミュニティ推進協議会が昨年度制作した孤立・



授賞式に出席した映画制作のメンバー遠藤志郎さん(右)と浅井洋幸さん(左)

受賞した盾
左右
ドイツ国際
東北映像フェスティバル

孤独死を出さない啓発映画「ひとりじゃない」は、全国各地からの映像メディア借用申請があり、話題になっていますが、去る5月15日、

ドイツ国際映画祭(World Media Festival)において銀賞(写真左)を、また5月30日には東北映像フェスティバルにおいて大賞(写真右)を受賞しました。

歌声喫茶は 7月5日
午後1時30分から
多目的研修センターで
ひさびさ開催します
どうぞご参加ください

には火加減を調節するための開閉空気口があります。

電気アイロンが一般家庭に普及する昭和20年代頃まで使用されました。

炭火用コテについて

コテ(写真右)は、金属部分の先を炭火で直に熱して使います。温度を調整し、衣類の細かい部分の形を整えるために用いられました。

ナンダベコレ
学羽館 12

平筒沼学習館に展示している貴重な文化財をシリーズで紹介しています。

今回は、炭火利用の「アイロン」と「コテ」の登場です。

「ナンダベ」とは方言で、

炭火アイロン



明治時代にイギリスから伝わり、後に国産化されて広く普及しました。

アイロン(IRON)は、文字どおり鉄で、鉄製の本体は

重みがあります。この重みと熱で衣類を滑らせ、しづをのばすコテ状の道具です。

今は電気アイロンが当たり前ですが、電気のなかつた昔は炭火を熱源とし、火が消えないように側面下部に複数の空気口があり、持ち手の前方部には煙突がついています。全体が熱くなるため、持ち手は木でできています。また、本体後部

編集後記

このところ、啓発映画「ひとりじゃない」の問い合わせやDVDの借用申請が全国各地からあり、映画への関心の高さに驚いています。

この映画の主旨でもある孤立・孤独死を防ぐ取り組みが全国に広がっていけばいいなと思います。

八幡平登山にご参加の皆さん、悪天候のなか、お疲れ様でした。(佐々木)

7月の公民館行事

月 日	行 事 内 容	場 所
7月4日(木)	料理教室	多目的研修センター
7月5日(金)	歌声喫茶	多目的研修センター
7月7日(日)	ふるさとスポーツ祭り	運動公園ほか
7月9日(火)	シニアセミナー	公民館中ホール
7月11日(木)	女性セミナー移動研修	仙台方面
7月14日(日)	囲碁・将棋サークル	公民館和室
7月18日(木)	いけばな教室	平筒沼学習館